947	53	題号不明	今井誠人	言語	枝影の踏み応へなき寒の月	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	78	￥43	￥1	￥1	冬
948	53	題号不明	今井誠人	言語	金鈴の声をふるはせ水仙花	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	583	￥43	￥1	￥1	冬
973	54	題号不明	佐藤ゆき子	言語	神迎へ闇に踏鞴を休ませて	2011	『遠き声』	130	￥43	￥1	￥1	冬
974	54	題号不明	佐藤ゆき子	言語	笹鳴きや読みゐし本に指栞	2011	『遠き声』	43	￥43	￥1	￥1	冬
992	55	題号不明	佐野まもる	言語	でうす如来オルガンの上に冴えたまふ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	62	￥43	￥1	￥1	冬
993	55	題号不明	佐野まもる	言語	寒風の渦をゆたかに押しながす	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	83	￥43	￥1	￥1	冬
994	55	題号不明	佐野まもる	言語	おでん屋の無頼風流わすれめや	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	273	￥43	￥1	￥1	冬
995	55	題号不明	佐野まもる	言語	辞書割つて一字を寒燈下に拾ふ	2008	『俳句歳時記　第四版』	742	￥43	￥1	￥1	冬
996	55	題号不明	佐野まもる	言語	人間嫌猟銃ねんごろに磨き	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	352	￥43	￥1	￥1	冬
997	55	題号不明	佐野まもる	言語	探梅の一壺酒われら明治つ子	2001	『戦後秀句Ⅱ＜新版＞日本秀句10』	4	￥43	￥1	￥1	冬
998	55	題号不明	佐野まもる	言語	十夜婆青き魚燈を手提げたり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	430	￥43	￥1	￥1	冬
999	55	題号不明	佐野まもる	言語	雑踏に豚饅蒸せり近松忌	2017	『昭和俳句作品年表(戦後篇)』	345	￥43	￥1	￥1	冬
1000	55	題号不明	佐野まもる	言語	聖堂の北側蔦の枯るる声	2019	『俳句歳時記　第五版』	906	￥43	￥1	￥1	冬
1052	56	題号不明	細川加賀	言語	極月の山彦とゐる子供かな	2008	『俳句歳時記　第四版』	671	￥43	￥1	￥1	冬
1053	56	題号不明	細川加賀	言語	寒風を来し子に光る耳二つ	2017	『昭和俳句作品年表(戦後篇)』	248	￥43	￥1	￥1	冬
1054	56	題号不明	細川加賀	言語	母がりの重き布団も霰の夜	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	101	￥43	￥1	￥1	冬
1055	56	題号不明	細川加賀	言語	千歳飴橋が長くて泣きにけり	2008	『俳句歳時記　第四版』	776	￥43	￥1	￥1	冬
1056	56	題号不明	細川加賀	言語	まつくらな山を背負ひぬ薬喰	2008	『俳句歳時記　第四版』	727	￥43	￥1	￥1	冬
1057	56	題号不明	細川加賀	言語	猪鍋やとなりの部屋のまくらがり	2008	『俳句歳時記　第四版』	731	￥43	￥1	￥1	冬
1058	56	題号不明	細川加賀	言語	藪巻の松千本や法隆寺	2008	『俳句歳時記　第四版』	740	￥43	￥1	￥1	冬
1059	56	題号不明	細川加賀	言語	雪沓やぽつくり寺にいそいそと	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	335	￥43	￥1	￥1	冬
1060	56	題号不明	細川加賀	言語	猪狩の衆を恃［たの］みて押通る	2008	『俳句歳時記　第四版』	759	￥43	￥1	￥1	冬
1061	56	題号不明	細川加賀	言語	駅蕎麦の湯気やはらかき雪眼かな	2008	『俳句歳時記　第四版』	773	￥43	￥1	￥1	冬
1062	56	題号不明	細川加賀	言語	御会式の母の手にぎり歩きけり	2008	『俳句歳時記　第四版』	788	￥43	￥1	￥1	冬
1063	56	題号不明	細川加賀	言語	大根焚などといふこと西にあり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	440	￥43	￥1	￥1	冬
1064	56	題号不明	細川加賀	言語	波郷忌を妻が虔しみゐたりけり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	458	￥43	￥1	￥1	冬
1065	56	題号不明	細川加賀	言語	たつぷりと寝て寒禽をまのあたり	2008	『俳句歳時記　第四版』	806	￥43	￥1	￥1	冬
1066	56	題号不明	細川加賀	言語	啼き連るる寒雁に沼こたへなし	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	484	￥43	￥1	￥1	冬